

信濃美術館整備事業設計プロポーザル 質問回答一覧

現地説明においていただいた質問

は、3月16日以前に回答した質問
 その他は3月17日に初めて回答する質問

項 目	質 疑	回 答
法令	都市公園法における建築面積の上限について、ご教示ください	<p>長野市都市公園条例 第2条の3により公園全体面積（13.45ha）の100分の12の16,140㎡が公園全体の建築面積の上限となります。</p> <p>既存施設の建築面積が現信濃美術館解体後約8,300㎡となりますので、今後計画する他の施設に配慮して、今回の信濃美術館の建築面積は概ね5,000㎡を目安として提案してください。</p>
	信濃美術館整備事業設計プロポーザル実施要領（別冊）内の参考にある長野市風致地区内における建築等の規制に関する条例の中で、高さと建ぺい率の規制があります。高さは棟毎、建ぺい率は各棟合計したものと考えてよろしいでしょうか。また、対象となる各棟の建築面積をご提示ください。	<p>高さや建ぺい率の規制の考え方については、貴見のとおりです。</p> <p>また、対象となる棟の建築面積は、敷地は公園を分割することになりますが、東山魁夷館が含まれることとなります。同館は現在建築面積1,093㎡であり、増築により200㎡程度増える予定です。</p>
	敷地は都市公園法の対象となる敷地でしょうか。また都市公園法の対象となる場合、計画敷地のみではなく城山公園全体で制限がかかるでしょうか。	貴見のとおりです。
	風致地区による規制の基準は建物の接する地盤の一番低いところですか。	貴見のとおりです。

予定工事費	直接工事費が約 60 億との説明を受けたが、共通費はどのくらい見込んでいますか。	3割程度と見込んでいます。
	予定工事費は税込、税抜どちらでしょう。	税抜です。また、共通費が含まれない直接工事費を示しています。
	(資料_6) 整備予定配置図に、植物の伐採予定、噴水・花時計の代替施設の整備とありますが、6 予定工事費に記載のある、外構工事費:約 2.1 億円の範囲とは別として提案することで宜しいでしょうか。また、この外構工事費:約 2.1 億円はどのような内容を含んでいますか。	外構工事費とは別として提案してください。 また、外構工事費は新美術館周囲の舗装、植栽や雨水処理施設等の工事費を想定しています。
	外構工事と公園工事の区分はどのように考えていますか。	整備エリアのうち美術館周囲で土地を長野県が長野市から借用する部分が外構工事となり、その他の部分が公園工事となります。なお、この区分は基本設計を経て決定することとなります。
	ワークショップでの反映内容によっては、予算の見直しはあり得ますでしょうか。	現時点では想定していません。
配置計画	整備予定配置図において新美術館想定エリアという表記がありますが、原則この範囲外に建築物を計画してはならないという理解でよろしいでしょうか。また、当該配置図の CAD データを提供していただくことは可能でしょうか。	新美術館想定エリア外には建物のうち一般に開放され公園と一体的に使えるパブリックな部分の設置を提案することが可能としています。 また、現況配置図は長野県ホームページに P D F 共に CAD データを提供しています。(以下のとおり) 付属資料 (資料_5) 現況配置図 (PDF : 114KB) (DXF 形式・JWW 形式)

配置計画	新美術館想定エリア外における公園と一体的に使えるパブリック的部分とは、どういったものを想定していますか。	美術館利用者に限らず公園利用者も含め、どなたでも利用できる室や部分を想定しています。具体的にはエントランスホール、カフェや屋内広場等を想定していますが、その他の室内部分でも公園と一体的に使えるしつらえであれば提案は可能です。
	あくまでも本館と東山魁夷館は並列配置ですか。	独自で鑑賞するための動線と、本館と一体で鑑賞できる動線を計画してください。
	新美術館と東山魁夷館との接続可能位置について、ご教示ください。	全体計画と調整しながらの計画が必要ですが、(資料_11) 東山魁夷館設計図(改修計画案)の「X1 5通り」上の「Y7からY5から西に3,200mmまでの間が接続箇所として想定している範囲です。
	整備する美術館の搬入口は現状と同じあたりを想定していますか。	東山魁夷館の建物配置等を考慮すると限定される面があると考えますが、特に限定していませんので、自由に提案してください。
	敷地内に観光バスの乗り入れは想定していますか。	配置計画の中で可能であれば提案してください
地下水位	周辺地盤調査データでは地下水位レベルが記載されていませんが、お教えいただけますでしょうか。	昭和63年の調査においては、No. 1地点の深度0.8mで若干の湧水がありましたが、その他に掘削深度内に地下水はみられませんでした。 なお、本年2月～3月に新たに東山魁夷館の周りで2本の地盤調査を行った結果を別添資料として掲載します。想定水位が記載されておりますので参考にしてください。
駐車場	東山魁夷館北側の立体駐車場化は東山魁夷館改修工事の設計業務の範囲内でしょうか。	範囲外です。
	東山魁夷館北側の立体駐車場化は今回提案すべきでしょうか。	提案は任意です。

駐車場	敷地外への将来的な駐車場拡大計画が具体的にあるのでしょうか。(要領(別冊) P別-3 <駐車場の計画について>に記載あり)	駐車場を含む公園全体の将来計画については、長野市で検討を始めているところであり、具体的な場所は決まっていますが、要領(別冊)に記載のとおり、敷地東面道路への出入り口を考慮してください。
	信濃美術館の300mほど北側城山公園にある無料駐車場利用状況について、ご教示ください。	公園利用者のための市営駐車場ですので、休日等は混雑しています。
公園	噴水や花時計の提案は、これを表現する提出物があるのでしょうか。	提案は必須ではありませんが、様式6設計方針、様式11提案書にて表現可能です。
	野外彫刻は移転できるのでしょうか。	新美術館の建設場所にあたる野外彫刻は移転可能と考え提案してください。敷地内の新美術館周辺に再設置することを想定しています。
	公園内トイレを新美術館内に配置してもよろしいでしょうか。	館内に配置しても構いません。ただし、公園利用者が24時間利用できる想定で、管理は美術館ではなく公園管理者が行えるよう考慮してください。
	城山公園の噴水は、井水ですか、水道水ですか。	水道水です。
	既存公園内にある野外彫刻作品以外に、野外展示を想定した作品はありますか。	今後、新たな作品を展示する可能性はありますが、現在具体化されたものではありません。
植栽	(資料_6)整備予定配置図に、東山魁夷館のサワラ、アカマツを保存とありますが、保存の目的は何でしょうか。代替案を提案することはできませんでしょうか。	東山魁夷館ラウンジからの西向きの眺望の保全が主な目的ですので、保全を前提として提案してください。

植栽	東山魁夷館西側の赤松は伐採してもよろしいでしょうか。	整備計画図のとおり保全の方向で考えています。(ラウンジからの眺望を構成する要素の一つとなっています。)
	新美術館想定エリア範囲内にある伐採予定外の樹木への干渉は可能でしょうか。(南東側、現信濃美術館トラック搬入口前の樹木※整備予定配置図より)	配置計画において必要であれば伐採の提案は可能です。
周辺インフラ	北側の善光寺東庭園からの接続における交差点付近の整備内容(横断歩道位置、土塁など)について、ご教示ください。	南側交差点と同様に歩行者空間の確保のため土塁の一部撤去による整備を検討しています。
	歩道橋について、作り直すのでしょうか。	歩道橋は撤去する予定です。歩道橋柱脚部分の土塁も併せて切り下げる予定です。
	城山公園バス停の位置は設計で提案してもよろしいでしょうか。	現位置を基本としますが、交差点からの距離に支障がない範囲内での南北方向の移動と東方向の敷地内に少し寄せる提案は可能です。
本館建築計画	無料エリア、有料エリアに区分される部門をご教示ください。	未定です。少なくとも展示部門の展示室及びそれに付帯する通路や諸室は有料エリアとなります。
	各種展示室の最低天井高さの想定はいくらでしょうか。	検討中であり確定していませんが、一般的な公立美術館の天井高にて提案してください。
	収蔵庫の最低天井高さの想定はいくらでしょうか。	検討中であり確定していませんが、最大サイズの収蔵作品が収蔵、出し入れできる天井高が必要です。一般的な公立美術館の天井高となるよう提案してください。

本館建築計画	東山魁夷の寸法の大きい絵画作品(6分割)など、予め専用の展示スペースが必要な作品があればご教示ください。	現在の収蔵品で新美術館での展示を想定している特に考慮が必要な大型作品は、東山魁夷朝明けの潮 387×1,446(高さ×幅(cm))のみとなります。なお、コミッションワークによる作品の展示について検討を始めたところですが、作家、作品の規模、展示場所が屋内外のどこになるかについて現在未定です。
	搬入庫内の大きさについてご教授ください。トラックのウイング開閉は必要ですか。	実施要領(別冊)、P別-6にトラックヤードの仕様が記載されています。ウイングが開閉するトラックは単独での利用としますが、開閉を想定した階高に配慮してください。
	展示室の自然採光の採用は可能でしょうか。	展示室については、自然採光の採用は不可と考えています。
	講堂の椅子の席数は何席想定でしょうか。また、ロールバックは想定していますか。	約200席を想定しています。ロールバックは格納スペースが確保でき、工事費の範囲内であれば設置可とします。
	教育普及部門の想定利用者数、および対象年齢はどのようにお考えでしょうか。	想定利用者数は未定ですが、県民ギャラリー、講堂とワークショップ室・アトリエの規模については基本構想P10に提示している面積を参考にしてください。対象年齢についても未定ですが、基本構想P9に記載のとおり、幼児、高齢者や障がいのある方、外国人観光客など誰もが利用しやすいユニバーサルデザインへの配慮を求めています。
	収蔵庫の合計面積は1,200㎡とありますが、大・中・小それぞれに収蔵庫の最低面積はありますか。	未定です。
	観光情報センターにおいて、プロモーションビデオの放映はモニター、スクリーンどちらで放映を想定していますか。	未定です。

東山魁夷館	東山魁夷館の正面アプローチ階段は撤去を検討してもよろしいでしょうか。	階段は東山魁夷館の一部と考えていますので、解体は想定していません。
	東山魁夷館に増築する搬出入口にも11t車が格納できるのでしょうか	4t車までの格納となります。
	東山魁夷館の増築部分の事務室と記載されている室の用途について、ご教示ください。	事務室として利用し本館建替後は事務室を本館に統合し、企画展示準備室に転用する予定です。
既存本館	基本構想に「本館正面ファサードについて、記録・保存や活用については設計において調整をする。」と記載されているが、住民等からの保存の声を反映したものでしょうか。	信濃美術館整備検討委員会において提出された「信濃美術館の今後のあり方及び整備に関する基本方針」を反映したものです。
	ファサードを残すことを提案で求められているのでしょうか。	必ずしも物理的に残すことに限定していません。提案は任意ですが、ファサードの形態の保存、その他の部分的な要素の活用などの提案も可能です。
	信濃美術館のファサードの継承方法について、ご教示ください。	上に同じです。
	第一展示室の天井高さはどのくらいでしょうか。	4.8mです。
	カフェ付近の両館接続部の東山魁夷の壁画はなくしてしまうのですか。	未定です。
	東側道路に接している展示棟は道路擁壁と一体化しているように見えますが、既存棟の一部を残さずとも解体可能と考えてよろしいでしょうか。	今後の設計業務における現況調査により、解体方法を判断します。

<p>その他</p>	<p>県内のアーティスト・イン・レジデンスに相当する施設について、施設情報をご教示ください。</p>	<p>長野市中条「中条アーティスト・イン・レジデンス (NAGAIR)」、小諸市「青雲館 A I R」、大町市「信濃大町あさひ A I R」が当該事業に相当し、制作スタジオや宿泊施設が整備されています。また、東御市において「天空の芸術祭 2016」が開催されましたが、来年度、再来年度にかけこれに相当する事業が実施される予定です。</p>
------------	--	---